



今井小だより

横浜市立今井小学校

令和3年9月30日

学校だより10月号

学校教育目標 : かがやいている子 「自分大好き！今井大好き！」

今学校で！『今リンピック』にむけて

学校長 森脇 信行



オンラインでの授業の様子

『分散登校の子どもたちも楽しく学習できるようにするにはどうしたらよいだろうか。』『タブレットは初めてで、操作がよくわからない。』『オンラインでの授業はどうやたらよいのだろうか。』『タブレットを活用してどんなことができるかな。』ICTの専門家でない教職員（ICT関係が苦手な職員の方が多かった）が毎日放課後に集まって、試行錯誤しながら、タブレットの活用について、研修しました。そして、前日に覚えたことを、次の日に子どもたちに教えて、少しずつ子どもたちと一緒にタブレットの活用に慣れてきました。9月8日と9日には朝の会でオンラインの試行を行いました。そして、9月の21日と22日の3校時には試行授業を行いました。その結果、現段階では、回線の容量の関係で、双方向とはなりませんでしたが、何とかオンラインで授業ができる目途が立ってきました。手前味噌と思われるかもしれませんが、私は校長として、職員の取り組みの様子を見ながら、頭が下がる思いでいっぱいでした。10月2日からは通常の登校（生活）に戻りますが、次の一歩となる大切な取り組みであったと考えます。また、学校は長期間の分散登校で、できなくなった事などのマイナス面だけでなく、分散登校だからこそできた事や子どもたちの心の変化に注意しながら、次の教育活動を進めていきたいと思っています。

さて、いよいよ今年も『今リンピック』の季節となりました。昨年度の反省では、参観人数を増やしてほしいという要望が複数ありました。そこで、今年度は低・中・高学年ブロックの競技と演技を固めて行い、ブロックごとに参観者を入れ替える方式で計画を立てています。また、運動会の形式は6年生が中心になって、計画を立てています。すべて決められたことを言われた通りに行うのではなく、自身で考え、企画・運営していく力は今後生きていく中で大切になってきます。私は子どもたちに、行事を通して、こういった力を身に付けてほしいと思っています。紅白対抗にするのか、全員で盛り上げる形式にするのか等、6年生の企画が楽しみです。また、今年度の修学旅行は2回延期になり、11月1日出発となりました。そのため、『今リンピック』の予備日が変則的になっています。合わせて、ご理解とご協力の程をお願いいたします。

